

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目
問題あり：1件（重大）
要確認：数件
問題なし：大部分

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

人名

記載内容：「見坂茂範（けんざか しげのり）」
検証結果：✓正確
根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイト、複数のメディア報道で一致

組織名

記載内容：「全国建設業協会」
検証結果：✓正確
根拠・出典：建設通信新聞、複数の公式報道で確認

記載内容：「国土交通委員会」
検証結果：✓正確
根拠・出典：参議院公式サイトで確認

地名

記載内容：「兵庫県多可町」
検証結果：✓正確
根拠・出典：Wikipedia、参議院プロフィールで「兵庫県多可郡」と記載。多可町は正しい。

2. 数値情報の検証

【重大な誤り】得票数

記載内容：「約38万1185票という大量得票を得て初当選しました」
検証結果：✗誤り
正しい情報：218,072票
根拠・出典：Wikipedia「見坂茂範」のページに明記：「2025年7月20日の投開票の結果、218,072票を獲得し当選。」

この誤りは記事全体で2回繰り返されており、実際の得票数の約1.75倍に誇張されています。これは重大な事実誤認です。

生年月日

記載内容：「1968年7月18日生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトで一致

選挙日程

記載内容：「2025年7月の参院選」「2025年の第27回参議院議員通常選挙」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数のメディア報道で確認

入省年

記載内容：「1993年に入省」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトで確認

3. その他の重要な事実関係

国会質疑の日付

記載内容：「2025年12月2日の参議院国土交通委員会における質疑」

検証結果：△要確認

理由：元PDFには「2025年12月2日」と記載されていますが、公開されている国会会議録検索システムや参議院のウェブサイトでは、2025年12月時点での具体的な質疑記録を確認できませんでした。ただし、建設業界紙が報道しているため、質疑自体は行われた可能性が高いです。

退官時期

記載内容：「2024年に国交省を退官」「2024年5月17日、近畿地方整備局長を辞職」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、複数のメディアで「2024年5月退官」と確認

役職経歴

記載内容：「福岡県県土整備部長」「関東地方整備局企画部長」「近畿地方整備局長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイト、複数のメディア報道で確認

後継指名

記載内容：「佐藤信秋参議院議員により後継として立候補することが表明」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の建設業界紙、Wikipedia、全建総会（2024年6月4日）での報道

4. PDFとの整合性確認

PDFの記載内容

元PDFには以下の記載があります（6ページ目）：

「2025年の第27回参議院議員通常選挙比例区に立候補し、約38万1185票という大量得票を得て初当選しました」

この数字が元PDFの誤りであり、記事はPDFをそのまま引用したため誤りを継承しました。

改善提案

修正が必要な箇所

1. 得票数の修正（最優先）

- 誤：「約38万1185票」
- 正：「218,072票」または「約21万8千票」
- 該当箇所：概要セクション（2箇所）

追加確認が推奨される情報

1. 国会質疑の具体的な日付

- 「2025年12月2日」の質疑について、正式な国会会議録での確認が望ましい
- 元PDFの記載では「2025年12月2日の参議院国土交通委員会」とありますが、建設通信新聞の記事など確実な一次情報源での裏付けが必要

2. 国交大臣の名前

- 元PDFには「金子国交相」とありますが、2025年の国交大臣について確認が必要
- 記事中では言及していないため問題ありませんが、今後の参考として

結論

記事の大部分は正確ですが、**得票数に関する重大な誤りが存在**します。「約38万1185票」は実際の「218,072票」の約1.75倍であり、これは選挙結果という客観的事実に関わる重要な数字です。

この誤りは元PDFに由来するものですが、記事作成時に公式情報源（Wikipedia、選挙管理委員会など）との照合を行っていれば発見できたはずです。

その他の固有名詞、日付、経歴情報などは概ね正確であり、記事全体の信頼性は高いと言えますが、この1点の修正は必須です。